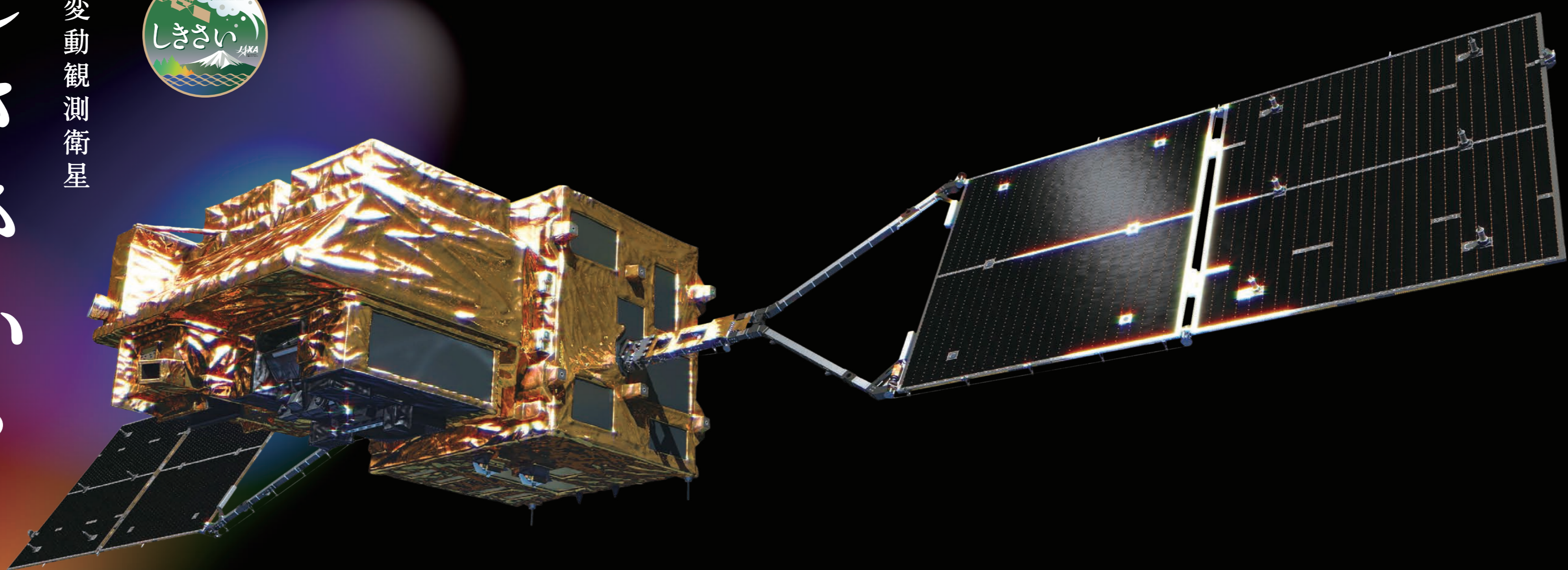


気候変動観測衛星



しきさい

GCOM-C
高度 800km

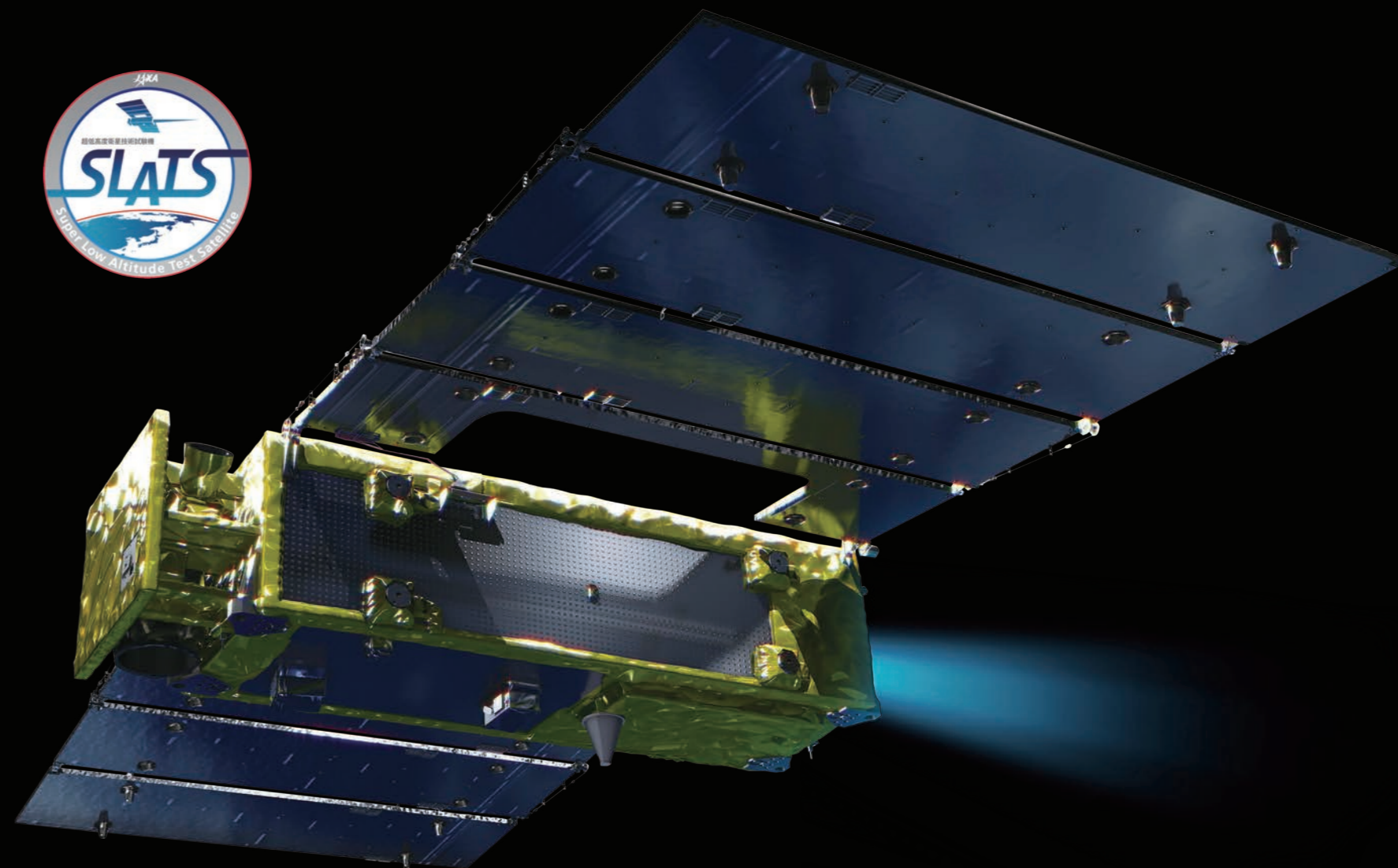


SLATS

高度 300km以下

つばめ

超低高度衛星技術試験機



Orbit



ひとつのロケットから、2機の人工衛星がそれぞれ別の軌道に打ち上げられます。

まず、高度約800kmに打ち上げられる主衛星の「しきさい」(GCOM-C)。

19種類の様々な色(波長)を観測することができるセンサにより地球環境の今を把握し、気候変動メカニズムの解明を目指します。

「しきさい」を分離したあと、ロケットは高度を下げ、2つ目の衛星「つばめ」(SLATS)を分離。

大気の抵抗が大きいため、長期間にわたって軌道維持させるのが困難な高度300km以下の「超低高度軌道」での継続飛行につながる技術実証を行います。

打ち上げるロケットは世界最高水準の成功率を誇るH-IIA。

ロケットの打ち上げ技術をさらに向上させた

「基幹ロケット高度化」の技術を用いて打ち上げます。

種子島宇宙センターからの打ち上げと一緒に応援しましょう!



The H-IIA Launch Vehicle No.37

2017.12.23

10:26頃 ▶ 10:48頃

種子島宇宙センター



(※) 打ち上げ時間は、上記「打ち上げ予定時間帯」の中で設定されます。

(※) 打ち上げ日時に変更になる可能性があります。最新情報はJAXAホームページでご確認ください。

